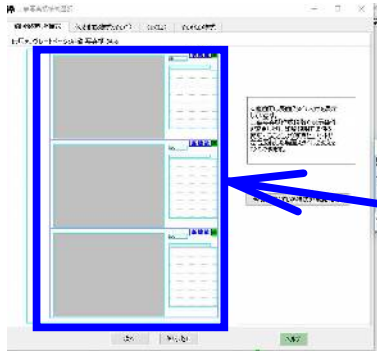


「かんたん工事写真帳3」では

さまざまな様式の工事写真帳を作成することができます

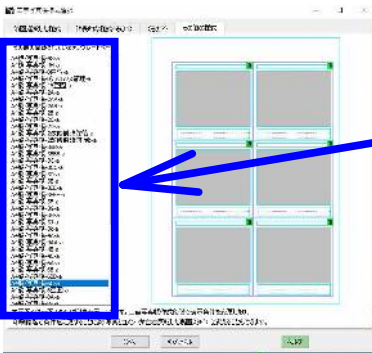
本ソフトは作業効率を高めるために上記の3種類のテンプレートを有しています。
以下、各々について説明します。

テンプレートページ



新規の工事写真帳の作成を開始すると、
<工事写真帳様式選択>画面が表示されます。
この画面でいずれかのテンプレートページを
選択します。

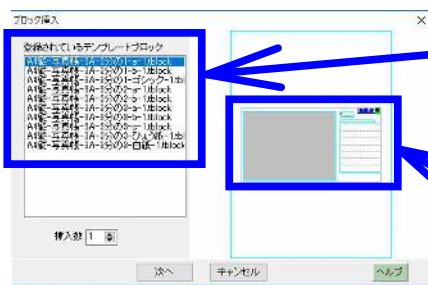
標準的な様式は1ページに写真を3枚
貼り付けるこの様式です。



しかし、このように、他にもこのように多様
な様式をこの画面で選択することができます。

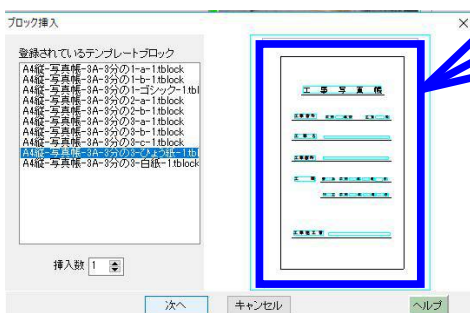
テンプレートブロック

<工事写真帳作成>サブ画面に貼り付けた
工事写真の所で右クリックすると
この画面が表示されます。



この画面ではこのように登録されているテン
プレートブロックが一覧表示されています。

最も一般的なテンプレートブロックは
は、A4サイズの3分の1を占めるこの
様式です。



しかし、例えば、このようにA4サイズの
1ページ分すべてを占める表紙も
この画面で選択することができます。

テンプレートファイル

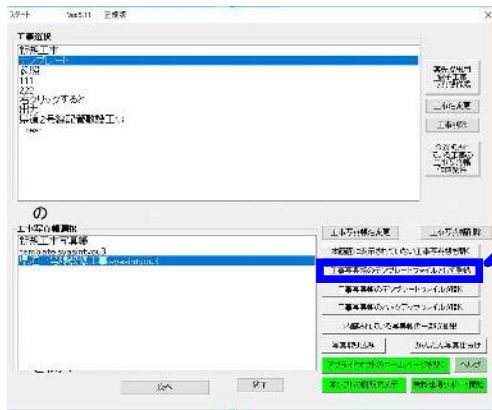
毎年同じような工事を受注する場合、作成する工事写真帳は、毎年全く同じ様式で、貼り付ける写真は毎年異なるものの、その横のコメントは毎年同じであるという場合があります。この場合には、以下で説明するテンプレートファイルを登録して、活用することをお奨めします。



例えば、昨年作成した工事写真帳はこのようであったとします。

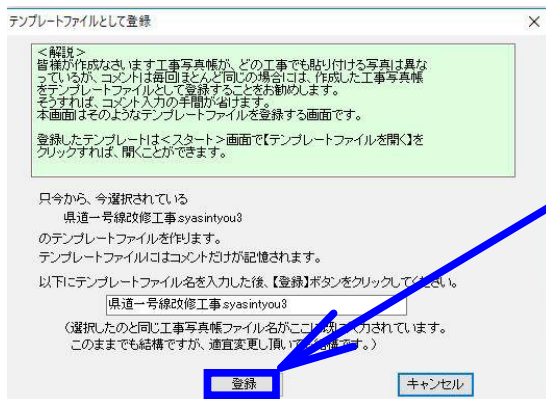
これを例をとって、テンプレートファイルの登録の仕方と、その利用の仕方を以下で説明します。

スタート



<スタート>画面で、その工事写真帳を選択した上で

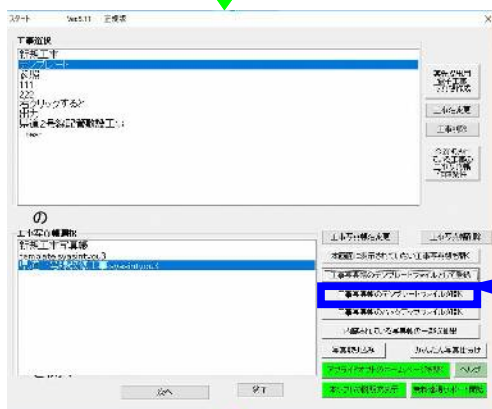
【工事写真帳のテンプレートファイルとして登録】ボタンをクリックします。



この画面が表示されましたので、

【登録】ボタンをクリックします。

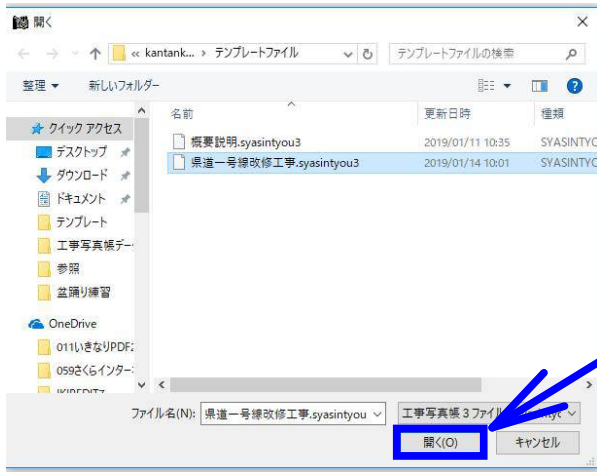
以上の操作でテンプレートファイルの登録は完了しました。



次に、登録したテンプレートファイルの利用の仕方を説明します。

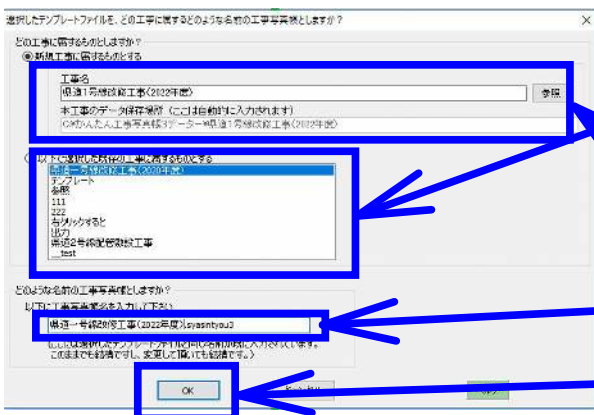
<スタート>画面で

【工事写真帳のテンプレートファイルを開く】ボタンをクリックします。



登録されているテンプレートファイルが一覧表示されますので、希望のを選択した上で、

【開く】ボタンをクリックします。



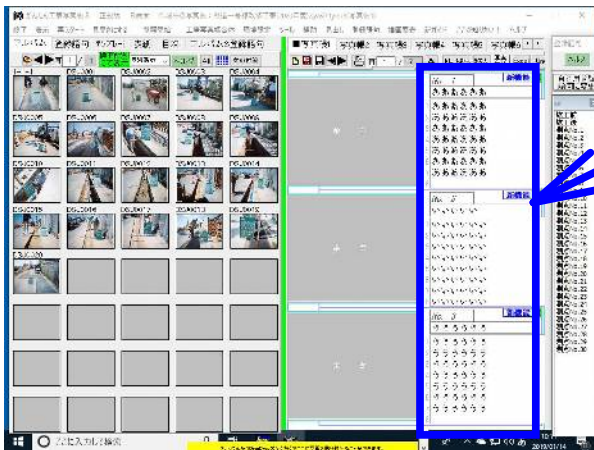
①この画面が表示されますので、先ず、どの工事に属する工事写真帳を作成するのかを定めます。

ここに表示されている工事の属する場合は、その工事を選択します。

そうでない場合はこのエリアで【参照】ボタンをクリックして工事名を指定します。

②次に作成する工事写真帳名を入力します。

③その上で【OK】ボタンをクリックします。



すると、このように工事写真はまだ貼り付けてありませんが、コメントだけは前回と同じのが既に入力されている工事写真帳が作成されます。